



新年を迎えるにあたって

校長 池田 和彦

校庭を囲む桜紅葉が終わり、校舎前の銀杏が黄金色に染まると、冬本番の訪れが間近となります。全校朝礼時に、緊張感をもち整然と並ぶ児童生徒の姿から、子供たちの成長を見て取ることができ、大変うれしく感じます。

先日、4年生の企画、運営による開校記念集会が行われました。実行委員の児童が開校時にかかわるクイズを考え、1年生から9年生の子供たち全員がそれに答えるという内容でした。桜祭に続いて、全校児童生徒が集い、本校ならではの楽しいひと時を過ごすことができました。本校は、平成23年4月に開校し、今年度で12年目を迎えています。

「ここはだれにも見えないけれど ころづかいは見える 思いは見えないけれど 思いやりはだれにでも見える」 この詩を覚えている方も多いと思います。本校が開校する3週間前に発生した東日本大震災直後、被害を受けた人々のことを考えて、テレビ番組の間に入れるコマーシャルを中止し、その代わりにACジャパンという団体が作った映像とともに、この詩が繰り返し朗読されていました。それは、電車の中で座席に座っていた男子学生が、乗車してきたお腹の大きな女性に席を譲ろうかどうか迷っているときに、近くの若い女性がさっと席を譲るという場面でした。そして、その次の場面では、長い石階段をたいへんそうに上がっていくおばあさんを見た男子学生が、一度通り過ぎた後にすぐ戻ってきて、そのおばあさんに手を貸す姿が映されていました。

この詩は、宮澤章仁さんという作詞家が作った「行為の意味」をもとにつくられたものです。この詩の中で宮澤さんは、心遣いや思いやりが見える理由を「人に対する積極的な行為だから」と言っています。そして、この詩はこんなふうに結ばれています。「あたたかい心が あたたかい行為になり やさしい思いが やさしい行為になるとき 〈心〉も〈思い〉も初めて美しく生きる それは 人が人として生きることだ」電車の中で席を譲れなかったあの男子学生のように、たとえ思いやりの心や気持ちをもっていたとしても、それを行わなければ、その思いや気持ちをもっていることに誰も気付くことができません。反対に、やさしく温かな思いやりのある行動や心づかいは、誰にでもすぐにわかります。ですから、人を思いやるそのやさしい気持ちを、勇気をもって積極的に行動に表すことが大切なのです。そして、そのように自然にふるまうことが、人としてとても大切な生き方であるのです。

お互いに思いやりややさしさにあふれた社会、学校、家庭を創り出すためにも、特に大人が思いやりの心や気持ちを積極的に行動として表し、その姿を子供たちに見せていくことが大切だと思います。子供にとって一番の安らぎの空間であり、自分が大切にされていることを一番実感できる場所は家庭でなければいけません。12月はクリスマス、そして1月はお正月、子供たちにとって心が躍る日々が続きます。普段、慌ただしくゆったりとした時間を過ごすことができない分、年末年始、一つ屋根の下で温かくて豊かな一家団欒に努めてほしいと願います。

今年も残すところひと月となりました。お正月は、私たちにとって特別な時間です。旧き年が去り、新しい年がやってくる。私たちは様々な準備をして、普段と違う厳粛な気持ちでお正月を迎えます。いつも慌ただしく過ぎていく日常が、お正月には心なしかゆっくりと過ぎていくような気持ちがするものです。そうした中で、静かな気持ちで一年間を振り返り、新たな年に向かって着実に一歩を進めてほしいと願います。私たちは、子供たちが自分の将来に向けて大きな目標と夢を掲げ、日々の努力を重ねていかれるよう、家庭・地域・学校との連携を大切にしながら、教育の推進に努めていきます。今後とも、どうぞよろしく願いいたします。

飯盒炊さん（第5～7学年）

特別活動部 植松 寿行

11月4日（金）に3年ぶりに第Ⅱ期（5～7年）の児童生徒による飯盒炊さんが行われました。この飯盒炊さんは、第5学年を西校舎に歓迎すること、第6学年を次期リーダーとして育成すること、第7学年のリーダーシップを養うことを目的に行っています。今年度は、児童生徒の経験者は一人もないため、例年通りとはいかず、ご飯を飯盒で炊くのみで、カレーは給食室で作ってもらうことになりました。しかし、7年生は5、6年生に飯盒での米の炊き方、かまどの設置の仕方などを教えるために、役割の確認を行い、予行練習もして準備を進めました。



当日は、天気が良く、絶好の飯盒炊さん日和となりました。各班の7年生が自分の役割に責任をもちながら、5、6年生と一緒に係の仕事に取り組むことができました。児童生徒の感想の中には、「先輩方と楽しく準備、片付けができ、このメンバーでまたやりたいなと思いました。」「7年生のアドバイスを聞きながら、積極的に活動を行うことができた。」などの意見がありました。久しぶりの異学年交流でしたが、Ⅱ期3学年の繋がりを大切にして取り組むことができました。これからも、学校生活を共にする仲間と、互いに信頼関係を築いて欲しいと思います。また、来年度以降は例年通りにカレーも作った飯盒炊さんを実施できることを願っています。

長縄集会（第1～4学年）

体育的行事委員会 丸山 開史



11月12日（土）に、長縄集会を行いました。今年度は、3年ぶりに開催ということで、4年生にとっては2回目、1年生から3年生にとっては初めての長縄集会となりました。体育の授業内に限らず、中休みや昼休みも積極的に外へ出て、練習に励み、校庭中に元気に数を数える声が響きました。練習を始めたときは、上手に跳べなかった児童もいましたが、練習を重ねるにつれて、

ひっかからないコツを掴み、記録を伸ばすことができました。

本番は、練習の成果を発揮することができ、多くの学級で記録を更新できました。クラスで力を合わせて取り組むことで、一体感を高めることができたと思います。



第1学年 生活科校外学習～秋をみつけよう～

第1学年担任 山田 隼

11月7日（水）の2、3時間目に、1年生は生活科の秋探しの学習として、大泉中央

公園を訪れました。先日たてわり遠足があったため、その時のことを思い出しながら、どの子も交通ルールや公園のマナーに気を付けて行動することができ大変立派でした。

前半はお気に入りのドングリや松ぼっくり、落ち葉を探す活動を行いました。学校ではなかなか見ることができないドングリですが、大泉中央公園で自然と直に触れ合うことで、大小様々な形や種類があることに気付くことができました。見つけてきたドングリや松ぼっくりは、生活科のアサガオリースの飾り付けや秋のおもちゃ作り、国語の学習でも活用していきます。



後半は秋の生き物探しを行いました。広場を元気いっぱい探し回る子がいたり、最後までお気に入りのドングリを探す子がいたり、大泉中央公園での活動は充実したものになりました。教室ではできない体験を通して、1年生はまた一步成長することができました。

第5学年 レットライ・桜米「脱穀」

第5学年主任 山崎 晃

10月に収穫し干しておいた稲を、体育館で脱穀する作業を行いました。5年生の社会科では、農業にも機械化が進み、作業の効率の良さを学びましたが、機械は使わず、牛乳パックを利用して手作業で進めていきました。かなり地道な作業で、子供たちは黙々と手を動かしていました。たくさんの稲からもみをとることの感動や1本1本を手作業で行う苦勞を感じることもできました。3時間以上の時間をかけ、ほとんどの稲を手作業で脱穀し終わりました。お米を育てる大変さや、農家の方々への感謝の気持ちが生まれたようで、片付ける時は、落ちているお米一粒一粒を大切に拾っている姿が多く見られました。「聞いて知る学び」も大切ですが、「体験して得る学び」も子供たちにと



ってはとても大切であることを実感しました。

今後は、機械を使い、精米を行います。脱穀したお米がどのように自分たちがいつも食べているお米へと変わっていくのかを見る体験を経験させたいと考えています。

開校記念集会

特別活動部 勅使川原 ひなの

11月5日(土)は大泉桜学園の開校記念日でした。当日は、土曜日でお休みなので11月4日(金)に開校記念集会を行いました。開校記念集会の企画、運営は毎年4年生の集会委員の児童が行っています。今年は、3年ぶりに1年生から9年生までのすべての児童生徒が体育館に集まり集会を行いました。

集会委員会の4年生たちは、全校児童生徒に楽しんでもらいたいという気持ちをもって早い時期から計画・準備に取りかかり、練習に励みました。集会の中では、4年生の集会委員の児童が考えた大泉桜学園に関するクイズを4問行い、大変盛り上がりました。最後に、「大泉桜学園の誕生日をお祝いする気持ちで開校記念日を過ごしましょう。」という終わりの言葉で集会を締めくくりました。

開校記念集会を通して児童生徒はよりよい学校作りをしていこうという意識を高めることができました。児童生徒がこれからの学校生活をよりよく過ごしていくことを期待しています。



12月行事予定

新型コロナウイルス感染症に関連して今後変更する可能性があります。
☆令和4年度より相談予約の専用携帯の番号が変わりました。

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
				安全指導 クラブ活動 <small>卒業アルバム個人写真撮影(9)</small>	中学部三者面談始	
4	5	6	7	8	9	10
	桜学朝会(全学年)	ユニセフ募金始		ユニセフ募金終	中学部三者面談終 持久走記録会(56) 社会科見学(3)	土曜授業 持久走記録会(1234) 避難拠点訓練(67)
11	12	13	14	15	16	17
	朝礼		避難訓練	委員会 たてわり班遊び		
18	19	20	21	22	23	24
	期別朝礼 I			大掃除	2学期終業式 給食終	
25	26	27	28	29	30	31
	冬季休業日始					
	1/9	10	11	12	13	14
▶▶	冬季休業日終 成人の日	第3学期始業式 給食始 安全指導	計測(6)	クラブ活動 計測(5) <small>スキー移動教室説明会(8)</small>	計測(4) 特別支援出前授業(7)	土曜授業 学校公開

教育相談場所

西校舎3階「相談室」

東校舎1階「あったまルーム」

☆中学部 スクールカウンセラー(上草)火曜日9:00~17:00 心のふれあい相談員(大内)木曜日9:00~17:00

☆小学部 スクールカウンセラー(中村)月曜日9:00~17:00 心のふれあい相談員(木村)火・木・金曜日9:00~14:00

相談予約は専用携帯へお願いします。小学部:080-7798-3201 中学部:080-7798-3336(5・6年生は中学部用でも可)